

常任委員会活動

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審議に加え、閉会中も継続審査や県内外調査、勉強会などの活動を続けています。

総務教育



総務教育委員会は、従前からの所管である「元気づくり総本部」、「総務部」、「教育委員会」等に加え、県中部地震からの復興支援等の業務を担う「中部地震復興本部事務局」が、本年度から所管に加わった。

6月定例会では、本委員会所管の平成29年度一般会計補正予算(第1号)など5件の議案について、慎重審議の結果、いずれも原案どおり可決すべきものと決定した。

併せて陳情の審査を行い、県民の声の処理要領の遵守徹底については趣旨採択、憲法9条の改憲発言に係る意見書の提出については不採択、いじめ・不登校・多様な児童生徒など、諸問題に対する教職員配置の充実を求める意見書の提出については趣旨採択とすることと決定した。

福祉生活病院



6月定例会では、本委員会所管の平成29年度一般会計補正予算(第1号)をはじめとした8件の議案について、慎重に審議を行った結果、いずれも原案どおり可決すべきものと決定した。

主なものとしては、あいサポート条例(愛称)の設定・施行に関連するもの、保育士等のキャリアアップ研修に係るもの、第3回「山の日」記念全国大会の招致に係るものがあった。

また、新たに提出された陳情が3件あり、オーバーレイ広告(※)等への対策を求める意見書の提出を求めるものは不採択、介護施設への指導体制の強化を求めるもの、核兵器禁止条約の早期締結を求める意見書の提出を求めるもの(被爆者支援関係)は、いずれも趣旨採択と決定した。

農林水産商工



6月定例会では、本委員会所管の畜産振興をはじめとした平成29年度一般会計補正予算(第1号)等4件の議案について慎重に審議し、いずれも原案のとおり全員一致で可決すべきものと決定した。

補正予算の主な事業は、県産米の販路開拓を支援する事業、全国和牛能力共進会に合わせテレビ等での「鳥取和牛」をPRする鳥取和牛ブランド強化緊急対策事業、井戸海水による陸上養殖適地を調査する事業、鳥取県中部地震被災地域における投資促進のための企業立地補助金の制度拡充する事業、地震により被害を受けた事業所の原状回復改修支援事業、地震からの復旧のための借り入れにかかる利子補助等金融支援事業など。

地域振興県土警察



6月定例会では、平成29年度鳥取県一般会計補正予算(第1号)など5議案について慎重に審議を行い、その結果、いずれの議案も妥当なものと認め、原案のとおり可決すべきものと決定した。

陳情については、新規分4件について慎重に審査を行った。このうち、「核兵器禁止条約の早期締結を求める意見書(核兵器禁止条約等関係)の提出について」は、本県議会において昭和62年に「核兵器廃絶平和鳥取県宣言」を採択するなど、これまでも反核の意思を内外に示し、政府等に取り組みを要望してきたものの、条約締結については国の責任において国民的関心を喚起しながら十分に議論を重ねていくべきものと考えられることから、趣旨採択と決定した。

※オーバーレイ広告…スマートフォン向けのウェブ広告のうち、常に画面の一定の位置に固定して表示される広告。ページの上に重なるように表示され、スクロール操作に影響されず、常に画面の最上部や最下部に広告が表示される。